

2022年度  
シラバス  
(講義計画)

学校法人 立志舎  
京都公務員&IT会計専門学校  
【ITビジネス学科】

昼間部 商業実務専門課程 ITビジネス学科[2年制]

頁数	科目区分	必修 選択	授業科目	授業 形態	第一学年		第二学年		授業時数 合計	単位数 合計
					授業時数	単位数	授業時数	単位数		
1	一般科目	必修	就職ゼミナールⅠ	講義	20	4			80	4
				演習	60					
2			就職ゼミナールⅡ	講義			20	4	80	4
		演習			60					
3		選択必修	時事研究Ⅰ	講義			20	4	80	4
				演習		60				
4			就職ゼミナールⅢ	講義			5	1	20	1
				演習		15				
5			就職ゼミナールⅣ	講義			10	1	20	1
	演習				10					
6	就職セミナー		講義	5	1			20	1	
			演習	15						
7	企業研究		講義	2	1			20	1	
		演習	18							
8	ビジネスマナー	講義				10	2	40	2	
		演習		30						
9	専門科目	必修	表計算演習	講義	20	4		80	4	
				演習	60					
10		経営戦略Ⅰ	講義	20	4		80	4		
			演習	60						
11		情報システムⅠ	講義	20	4		80	4		
			演習	60						
12		情報システムⅡ	講義	20	4		80	4		
			演習	60						
13		C言語	講義	20	4		80	4		
			演習	60						
14		JavaⅠ	講義			20	4	80	4	
			演習		60					
15		JavaⅡ	講義			20	4	80	4	
			演習		60					
16		アセンブラ言語	講義	20	4		80	4		
			演習	60						
17		コンピュータシステムⅠ	講義	20	4		80	4		
			演習	60						
18		コンピュータシステムⅡ	講義			20	4	80	4	
			演習		60					
19		コンピュータシステムⅢ	講義			20	4	80	4	
			演習		60					
20		システム開発Ⅰ	講義	10	2		40	2		
			演習	30						
21		システム開発Ⅱ	講義	10	2		40	2		
			演習	30						
22		システム開発演習Ⅰ	講義			10	2	40	2	
			演習		30					
23		システム開発演習Ⅱ	講義			10	2	40	2	
			演習		30					
24		システム設計Ⅰ	講義	20	4		80	4		
			演習	60						
25		システム設計Ⅱ	講義	20	4		80	4		
			演習	60						
26		ソフトウェアⅠ	講義	20	4		80	4		
			演習	60						
27		ソフトウェアⅡ	講義	20	4		80	4		
			演習	60						
28		ソフトウェアⅢ	講義			20	4	80	4	
			演習		60					
29		ハードウェアⅠ	講義	20	4		80	4		
			演習	60						
30	ハードウェアⅡ	講義	20	4		80	4			
		演習	60							
31	ハードウェアⅢ	講義			20	4	80	4		
		演習		60						
32	ホームページ作成	講義	20	4		80	4			
		演習	60							
33	情報管理Ⅰ	講義	10	2		40	2			
		演習	30							
34	情報管理Ⅱ	講義	10	2		40	2			
		演習	30							
35	情報管理Ⅲ	講義			10	2	40	2		
		演習		30						
36	総合演習Ⅰ	演習	40	2		40	2			
37	総合演習Ⅱ	演習			40	2	40	2		
38	総合演習Ⅲ	演習			40	2	40	2		
39	総合講座	演習	40	2		40	2			
40	選択必修	JavaScript	講義			20	4	80	4	
			演習		60					
41		JavaScript演習	講義			20	4	80	4	
			演習		60					
42	Windows基礎	講義	20	4		80	4			
		演習	60							

43	サーバ構築演習	講義 演習	20 60	4			80	4
44	TCP/IP 演習 I	講義 演習			20 60	4	80	4
45	ビジネスマナー	講義 演習			20 60	4	80	4
46	情報分析演習	講義 演習			20 60	4	80	4
47	文書表現演習	講義 演習			20 60	4	80	4
48	プレゼンテーション演習	講義 演習			20 60	4	80	4
49	Web 制作 I	講義 演習			10 30	2	40	2
50	IT 活用技術	講義 演習	20 60	4			80	4
51	IT活用技術演習	演習			80	4	80	4
52	テクノロジー	講義 演習	20 60	4			80	4
53	商業簿記 I	講義 演習	20 60	4			80	4
54	税務会計 I	講義 演習			20 60	4	80	4
55	税務会計 II	講義 演習			20 60	4	80	4
56	工業簿記 I	講義 演習	20 60	4			80	4
57	工業簿記演習 I	講義 演習	20 60	4			80	4
58	商業簿記 II	講義 演習	20 60	4			80	4
59	商業簿記演習 I	講義 演習	10 30	2			40	2
60	商業簿記演習 II	講義 演習	20 60	4			80	4
61	簿記演習 I	演習	80	4			80	4
62	簿記演習 II	演習	80	4			80	4
63	小売業の類型 I	講義 演習			10 30	2	40	2
64	マーチャンダイジング I	講義 演習			10 30	2	40	2
65	ストアオペレーション I	講義 演習			10 30	2	40	2
66	マーケティング I	講義 演習			10 30	2	40	2
67	販売経営管理 I	講義 演習			5 15	1	20	1
68	卒業システム開発	演習			160	8	160	8
69	卒業研究	演習			160	8	160	8
必修科目合計			160	8	80	4	240	12
選択必修科目授業時数および単位数			2,240	112	2,180	109	4,420	221
卒業に必要な総授業時数および単位数			920		800		1,720	

科目名：就職ゼミナールⅠ

開講年次：1年

単位数：4

種類：一般科目

分類：必修

授業方法：講義・演習 授業時数：80

担当教員：本学教員及び企業担当者

[講義主要目標及び講義概要]

卒業後の進路選択を考える前段階として、職業についての考え方、企業研究や自己分析の仕方を学び、企業と連携した授業を行う。また、社会人として必要とされる基本的なものの見方や考え方、行動の仕方を理解し、礼儀・マナーについても学ぶ。

[講義・演習項目]

1. 職業についての考え方
2. 業界に関する予備知識
3. 職種に関する予備知識
4. 就職活動に関する予備知識
5. 企業研究の仕方
6. 自己分析の仕方
7. 礼儀・マナーの知識
8. 映像等による事例研究
9. 就職試験演習

[テキスト]

定番SPI基礎ベシック、定番SPI問題集、必要に応じプリントを配布する。

[成績評価]

成績評価は、連携する企業と事前に打ち合わせを行って取り交わした方法と、授業期間中に提出されたレポート及び報告書、出席等を総合して判断する。

科目名：就職ゼミナールⅡ

開講年次：2年

単位数：4

種類：一般科目

分類：必修

授業方法：講義・演習

授業時数：80

担当教員：本学教員

[講義主要目標及び講義概要]

卒業後の進路選択を行う段階として、進むべき業界及び職種の研究を行う。また、面接試験演習やグループディスカッション、パソコン演習を通して、どのように発言すれば趣旨を伝えることができるのかなどの伝達方法や表現方法について学習する。

[講義・演習項目]

1. 礼儀・マナーの知識
2. 敬語表現
3. 業界研究
4. 職種研究
5. 筆記試験演習
6. 面接試験演習
7. グループディスカッション
8. 映像等による事例研究
9. パワーポイントによる資料作成
10. プレゼンテーション

[テキスト]

定番SPI基礎ベシック、定番SPI問題集、必要に応じプリントを配布する。

[成績評価]

授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。

科目名：時事研究 I

開講年次：2年

単位数：4

種類：一般科目

分類：選択必修

授業方法：講義・演習

授業時数：80

担当教員：本学教員

[講義主要目標及び講義概要]

最新の時事問題についての理解を深めるために、「キーワード」項目に注目して、各項目について解説、問題点、展望、関連用語等を考察する。

[講義・演習項目]

- |                  |                  |
|------------------|------------------|
| 1. 文化に関する分野      | 8. 国土・環境に関する分野   |
| 2. 科学技術に関する分野    | 9. 交通・情報通信に関する分野 |
| 3. 政治に関する分野      | 10. 労働に関する分野     |
| 4. 経済自治に関する分野    | 11. 教育に関する分野     |
| 5. 社会に関する分野      | 12. スポーツに関する分野   |
| 6. 暮らしに関する分野     | 13. 国際に関する分野     |
| 7. マスコミ・広告に関する分野 |                  |

[テキスト]

新聞ダイジェスト、種々のプリントを中心とする。

[成績評価]

授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。

科目名： 就職ゼミナールⅢ

開講年次 2年

単位数： 1

種類：一般科目

分類：選択必修

授業方法：講義・演習 授業時数：20

担当者 税理士、社会保険労務士・司法書士

[講義主要目標及び講義概要]

卒業後の就職に向けて、実務能力を身に着けるため、税理士による年末調整、確定申告の学習、社会保険労務士による社会保険、年金、労働法務に関する学習、司法書士による会社設立登記等の学習を行う。さらに、社会人に必要な基礎学力を身に着ける。

[講義・演習項目]

- |                |     |
|----------------|-----|
| 1. 年末調整について    | 8.  |
| 2. 確定申告について    | 9.  |
| 3. 社会保険、年金について | 10. |
| 4. 労働法務について    | 11. |
| 5. 会社設立登記について  | 12. |
| 6. 漢字等の学習      | 13. |
| 7. ビジネス文書等の作成  | 14. |

[テキスト]

税理士の先生が提供する資料。社会保険労務士の先生が提供する資料。司法書士の先生が提供する資料、漢字検定資料。ビジネス文書検定用資料

[成績評価]

授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。

科目名： 就職ゼミナールⅣ

開講年次 2年

単位数： 1

種類：一般科目

分類：選択必修

授業方法：講義・演習

授業時数 20

担当者 税理士・税務署職員

[講義主要目標及び講義概要]

授業で勉強した能力を実務と結びつけるため、税務署等の職員によるE t a xや消費税の課税分類等について授業を行い実務能力を身に着ける

[講義・演習項目]

1. 税務行政の運営の考え方
2. 国税庁の組織の構成
3. 納税環境の整備①
4. 確定申告書類の作成コーターを  
利用して申告書作成体験
5. 納税環境の整備②
6. 消費税法の改正等

[テキスト]

演習消費税法

[成績評価]

授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。



科目名：就職セミナー

開講年次：1年

単位数：1

種類：一般科目

分類：選択必修

授業方法：講義・演習

授業時数：20

担当教員：本学教員及び企業担当者

[講義主要目標及び講義概要]

卒業後の進路選択を考える前段階として、日々の学生生活を有意義なものとする意識の高揚を目指す。特に、社会人として必要とされる基本的なものの見方や考え方や行動の仕方を理解を深め、礼儀・マナーの修得、面接練習等を行う。

[講義・演習項目]

1. 職業についての考え方
2. 就職を取り巻く社会状況の分析
3. 就職活動の予備知識
4. 官公庁研究及び企業研究の方法
5. 自己分析の仕方
6. 礼儀・マナーの知識
7. 敬語表現
8. 映像等による事例研究
9. 就職試験演習
10. 面接練習

[テキスト]

種々のプリント、映像等を中心とする。

[成績評価]

授業期間中に実施される種々のレポート内容、出席等を総合して判断する。

科目名：企業研究

開講年次：1年

単位数：1

種類：一般科目

分類：選択必修

授業方法：講義・演習

授業時数：20

担当教員：実務経験のある教員及び各業界を代表する企業の人事担当者

[講義主要目標及び講義概要]

就職活動に伴う企業研究として、実際に活躍している各業界を代表する人事担当者より、会社の特徴や仕事内容、採用試験、企業の求める人物像などについて講演をしていただき、実際の仕事概要等を深く理解することにより、今後の就職活動に向けて自ら考え、行動する力を養成する。

[講義・演習項目]

1. 企業研究の方法
2. 参加する企業についての事前研究
3. 各企業の人事担当者からのご講演
4. 参加した企業について事後研究

[テキスト]

各企業が準備するパンフレットおよび種々の資料を中心とする。

[成績評価]

各企業による説明会の前後に提出するレポート内容や出席等を総合して判断する。

科目名： ビジネスマナー

開講年次： 2年

単位数： 2

種類： 一般科目

分類： 選択必修

授業方法： 講義・演習

授業時数： 40

担当教員： 本学教員及び企業担当者

[講義主要目標及び講義概要]

社会人と学生の違い、チームワークの重要性を理解し、組織人としての自覚を醸成する。デザイン思考の意識を構築し、プレゼンテーションスキルの向上を図る。

[講義・演習項目]

1. ビジネスマナーとは
2. ビジネスシーンでの言葉づかい
3. ビジネス文書の作成
4. オフィスワーク
5. ロジカルコミュニケーション
6. PowerPointの使い方
7. デザイン思考ワーク
8. プレゼン資料の作成
9. レビュー
10. プレゼンテーション

[テキスト]

ビジネスマナー、プレゼンテーション、種々のプリントを中心とする。

[成績評価]

授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。

科目名：表計算演習

開講年次：1年

単位数：4

種類：専門科目

分類：必修

授業方法：講義・演習

授業時数：80

担当教員：本学教員

[講義主要目標及び講義概要]

Microsoft Excelの基本機能と操作方法を講義・演習し、集計表やグラフの作成ができるようにする。

[講義・演習項目]

- |                     |                     |
|---------------------|---------------------|
| 1. ワークシートやブックの作成と管理 | 9. テーブルスタイルのオプション   |
| 2. ワークシートやブックの書式設定  | 10. フィルターと並べ替え      |
| 3. ワークシートやブックのオプション | 11. 数式や関数を使用した演算の実行 |
| 4. ヘッダー、フッターの調整     | 12. 集計関数            |
| 5. 印刷設定             | 13. 条件付き関数          |
| 6. セルやセル範囲のデータの管理   | 14. 文字列関数           |
| 7. セルやセル範囲の書式設定     | 15. グラフやオブジェクトの作成   |
| 8. テーブルの作成          | 16. グラフやオブジェクトの書式設定 |

[テキスト]

- ・MOS Microsoft Excel 2016 対策テキスト& 問題集 (FOM出版)
- ・MOS攻略問題集 Excel 2016 (日経BP)

[成績評価]

授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。

科目名：経営戦略Ⅰ

開講年次：1年

単位数：4

種類：専門科目

分類：選択必修

授業方法：講義・演習

授業時数：80

担当教員：本学教員

[講義主要目標及び講義概要]

代表的な経営情報分析手法について学習し、経営戦略に関する基本的な考え方を理解する。ITが企業の経営戦略に重要な影響を与えることの意義を説明できることを目標とする。

[講義・演習項目]

1. 経営戦略の区分
2. マーケティング戦略
3. ビジネス戦略
4. バランススコアカード
5. 経営管理システム
6. 技術開発戦略
7. ビジネスシステムの種類
8. エンジニアリングシステムの種類
9. e-ビジネスの種類
10. 民生機器と産業機器の種類

[テキスト]

IT戦略とマネジメント

[成績評価]

授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。

科目名：情報システム I

開講年次：1年

単位数：4

種類：専門科目

分類：選択必修

授業方法：講義・演習

授業時数：80

担当教員：本学教員

[講義主要目標及び講義概要]

システム開発の概要とシステムの構築、設計、開発から運用までの基礎と開発者と利用者の両面で活用できる知識を身に付け、様々な業界の情報システムの構築から運用までの事例を踏まえ、基本的なシステム構築の講義と演習を行う。

[講義・演習項目]

1. データベースシステムの演習
2. ネットワークシステムの演習
3. 情報セキュリティシステムの演習
4. システム開発の演習
5. プロジェクトマネジメントの演習
6. ITサービスマネジメントの演習
7. システム監査手法
8. IT戦略研究
9. 経営戦略研究

[テキスト]

ITワールド、IT戦略とマネジメント

[成績評価]

授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。

科目名：情報システムⅡ

開講年次：1年

単位数：4

種類：専門科目

分類：選択必修

授業方法：講義・演習

授業時数：80

担当教員：本学教員

[講義主要目標及び講義概要]

システム開発の概要とシステムの構築、設計、開発から運用までの基礎と開発者と利用者の両面で活用できる応用知識を身に付け、様々な業界の情報システムの構築から運用までの各種事例に対応できる応用知識の講義と演習を行う。

[講義・演習項目]

1. データベースシステムの演習
2. ネットワークシステムの演習
3. 情報セキュリティシステムの演習
4. システム開発の演習
5. プロジェクトマネジメントの演習
6. ITサービスマネジメントの演習
7. システム監査手法
8. IT戦略研究
9. 経営戦略研究

[テキスト]

ITワールド、IT戦略とマネジメント、応用情報技術者試験対策テキストⅡ

[成績評価]

授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。

科目名： C言語

開講年次： 1年

単位数： 4

種類： 専門科目

分類： 選択必修

授業方法： 講義・演習

授業時数： 80

担当教員： 本学教員

[講義主要目標及び講義概要]

C言語の文法及び基本構造についてプログラミングを行いながら学習する。

[講義・演習項目]

1. C言語の特徴
2. C言語の基本文法
3. データ型の種類と変数の宣言
4. 標準入出力関数
5. 構造化プログラミングの特徴
6. 条件分岐文
7. 繰り返し文
8. 関数の定義
9. 配列操作（文字列操作を含む）
10. 再帰的プログラム

[テキスト]

Cプログラミング

[成績評価]

授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。



科目名： J a v a I

開講年次： 2年

単位数： 4

種類： 専門科目

分類： 選択必修

授業方法： 講義・演習

授業時数： 80

担当教員： 本学教員

[講義主要目標及び講義概要]

J a v a 言語の文法及び基本構造についてプログラミングを行いながら学習する。

[講義・演習項目]

1. J a v a 言語の特徴
2. J a v a 言語の基本文法
3. データ型の種類と変数の宣言
4. クラスとインスタンス
5. フィールド
6. メソッド (オーバーロード)
7. 継承 (オーバーライド)
8. インスタンスの生成 (コンストラクタ)
9. 入出力とパッケージ

[テキスト]

J a v a プログラミング

[成績評価]

授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。

科目名： J a v a II

開講年次： 2年

単位数： 4

種類： 専門科目

分類： 選択必修

授業方法： 講義・演習

授業時数： 80

担当教員： 本学教員

[講義主要目標及び講義概要]

J a v a 言語の実践的な使い方についてプログラミングを行いながら学習する。

[講義・演習項目]

1. A P I の利用
2. ストリーム
3. ファイル処理
4. シリアライゼーション
5. コレクション
6. ジェネリクス
7. マルチスレッド
8. J D B C の利用

[テキスト]

J a v a プログラミング

[成績評価]

授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。

科目名：アセンブラ言語

開講年次：1年

単位数：4

種類：専門科目

分類：選択必修

授業方法：講義・演習

授業時数：80

担当教員：本学教員

[講義主要目標及び講義概要]

コンピュータが動作する基本的な仕組みを理解するために、アセンブラ言語を学ぶ。仮想計算機COMET IIを題材にしてメモリやアドレス、アセンブラ命令と動作の仕組みを学習し、アセンブラ言語の基本的なプログラムを追跡できるようにする。

[講義・演習項目]

1. COMET IIの仕様とハードウェア構成
2. レジスタと命令の種類、データ表現
3. アセンブラ命令とマクロ命令
4. 機械語命令①：転送、加減算、論理演算
5. 機械語命令②：分岐、比較、シフト演算
6. 機械語命令③：その他の命令
7. 基本的なアセンブラプログラムの演習

[テキスト]

CASL IIプログラミング

[成績評価]

授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。

科目名： コンピュータシステム I

開講年次： 1 年

単位数： 4

種類： 専門科目

分類： 選択必修

授業方法： 講義・演習

授業時数： 80

担当教員： 本学教員

[講義主要目標及び講義概要]

コンピュータシステムにおける理論や技術を理解し、業務改善におけるシステム化にて、これらを総合的に活用できる知識を身につけることを目標とする。

[講義・演習項目]

- |                     |                      |
|---------------------|----------------------|
| 1. 情報理論             | 8. データベース設計技術        |
| 2. ハードウェア理論         | 9. 組込みシステム設計技術       |
| 3. ソフトウェア理論         | 10. サービスマネジメント事例解析   |
| 4. アルゴリズムの演習        | 11. プロジェクトマネジメント事例解析 |
| 5. システム構成技術事例解析     | 12. システム監査事例解析       |
| 6. ネットワークシステム事例解析   |                      |
| 7. 情報セキュリティシステム事例解析 |                      |

[テキスト]

I Tワールド、I T戦略とマネジメント

[成績評価]

授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。

科目名： コンピュータシステムⅡ

開講年次： 2年

単位数： 4

種類： 専門科目

分類： 選択必修

授業方法： 講義・演習

授業時数： 80

担当教員： 本学教員

[講義主要目標及び講義概要]

コンピュータシステムにおける理論や技術を理解し、業務改善におけるシステム化にて、これらを総合的に活用できる知識を身につけることを目標とする。

[講義・演習項目]

- |                     |                      |
|---------------------|----------------------|
| 1. 情報理論             | 8. データベース設計技術        |
| 2. ハードウェア理論         | 9. 組込みシステム設計技術       |
| 3. ソフトウェア理論         | 10. サービスマネジメント事例解析   |
| 4. アルゴリズムの演習        | 11. プロジェクトマネジメント事例解析 |
| 5. システム構成技術事例解析     | 12. システム監査事例解析       |
| 6. ネットワークシステム事例解析   |                      |
| 7. 情報セキュリティシステム事例解析 |                      |

[テキスト]

ITワールド、IT戦略とマネジメント  
応用情報技術者 試験対策テキストⅠ、Ⅱ、Ⅲ

[成績評価]

授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。

科目名： コンピュータシステムⅢ

開講年次： 2年

単位数： 4

種類： 専門科目

分類： 選択必修

授業方法： 講義・演習

授業時数： 80

担当教員： 本学教員

[講義主要目標及び講義概要]

コンピュータシステムにおける理論や技術を理解し、業務改善におけるシステム化にて、これらを総合的に活用できる知識を身につけることを目標とする。

[講義・演習項目]

- |                     |                      |
|---------------------|----------------------|
| 1. 情報理論             | 8. データベース設計技術        |
| 2. ハードウェア理論         | 9. 組込みシステム設計技術       |
| 3. ソフトウェア理論         | 10. サービスマネジメント事例解析   |
| 4. アルゴリズムの演習        | 11. プロジェクトマネジメント事例解析 |
| 5. システム構成技術事例解析     | 12. システム監査事例解析       |
| 6. ネットワークシステム事例解析   |                      |
| 7. 情報セキュリティシステム事例解析 |                      |

[テキスト]

応用情報技術者 試験対策テキストⅠ、Ⅱ、Ⅲ

情報処理教科書ネットワークスペシャリスト

情報処理教科書情報処理安全確保支援士

[成績評価]

授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。

科目名：システム開発 I	開講年次：1年	単位数：2
	種類：専門科目	分類：選択必修
	授業方法：講義・演習	授業時数：40
	担当教員：実務経験のある教員（システム開発を受託している企業担当者）	

[講義主要目標及び講義概要]

企業と連携しながら、システム開発全体の理解やアルゴリズム、データベースなどの知識を習得する。また、グループ学習を通じて、コミュニケーション能力を向上させる。

[講義・演習項目]

1. システム全体像の理解
2. グループミーティング
3. フローチャートの作成
4. SQL
5. スケジュール管理

[テキスト]

システム開発入門

[成績評価]

成績評価は、連携する企業と事前に打ち合わせを行って取り交わした方法と、授業期間中に提出されたレポート及び報告書、出席等を総合して判断する。

科目名： システム開発Ⅱ

開講年次： 1年

単位数： 2

種類： 専門科目

分類： 選択必修

授業方法： 講義・演習

授業時数： 40

担当教員： 実務経験のある教員（システム開発を受託している企業担当者）

[講義主要目標及び講義概要]

企業等と連携し、IT業界に関する豊富な経験と最新の知見を有する実務教員の講義を受講する。事前に業界・職種の研究をグループワークで行い、その後、実務教員のシステム開発や運用、それに関わる職種、またIT業界の最新動向等についての講義を受講する。

[講義・演習項目]

1. 業界研究
2. 職種研究
3. システム開発について
4. システム運用について
5. IT業界の最新動向

[テキスト]

連携企業等作成のレジュメ

[成績評価]

成績評価は、連携する企業と事前に打ち合わせを行って取り交わした方法と、授業期間中に提出されたレポート及び報告書、出席等を総合して判断する。



科目名：システム開発演習 I

開講年次：2年

単位数：2

種類：専門科目

分類：選択必修

授業方法：講義・演習

授業時数：40

担当教員：実務経験のある教員（システム開発を受託している企業担当者であり、実務経験に基づいてシステム開発に関する授業を行う。）

[講義主要目標及び講義概要]

企業と連携しながら、システムを開発するための基本的なドキュメント、ソースコードの作成方法について必要となる知識を習得する。

[講義・演習項目]

1. プロジェクト内容習熟
2. クラス図、シーケンス図等の理解
3. コード作成に必要な言語力の習得
4. テストケースの作成方法
5. スケジューリング

[テキスト]

J a v a システム開発技法、J a v a システム開発演習

[成績評価]

成績評価は、連携する企業と事前に打ち合わせを行って取り交わした方法と、授業期間中に提出されたレポート及び報告書、出席等を総合して判断する。

科目名：システム開発演習Ⅱ

開講年次：2年

単位数：2

種類：専門科目

分類：選択必修

授業方法：講義・演習

授業時数：40

担当教員：実務経験のある教員（システム開発を受託している企業担当者であり、実務経験に基づいてシステム開発に関する授業を行う。）

[講義主要目標及び講義概要]

企業と連携しながら、ドキュメントの作成やJ a v a言語を用いたソースコードの作成、テスト、レビューを行うことで、より実践的にシステム開発の一連の流れや必要となる知識を習得する。

[講義・演習項目]

1. プロジェクト内容習熟の応用
2. クラス図、シーケンス図等の作成
3. コード作成
4. 単体テスト
5. 結合テスト
6. 内部レビュー
7. 外部レビュー
8. 成果発表

[テキスト]

J a v aシステム開発技法、J a v aシステム開発演習

[成績評価]

成績評価は、連携する企業と事前に打ち合わせを行って取り交わした方法と、授業期間中に提出されたレポート及び報告書、出席等を総合して判断する。

科目名：システム設計 I

開講年次：1年

単位数：4

種類：専門科目

分類：選択必修

授業方法：講義・演習

授業時数：80

担当教員：本学教員

[講義主要目標及び講義概要]

情報システム開発の業務プロセスを概観し、各開発プロセスを理解し活用できる知識を身につけることを目標とする。

[講義・演習項目]

1. S L C P開発プロセス
2. システム開発技法
3. オブジェクト指向設計
4. システム開発環境
5. W e bアプリケーション開発

[テキスト]

I T戦略とマネジメント

[成績評価]

授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。

科目名： システム設計Ⅱ

開講年次： 1年

単位数： 4

種類： 専門科目

分類： 選択必修

授業方法： 講義・演習

授業時数： 80

担当教員： 本学教員

[講義主要目標及び講義概要]

各開発モデルとそれに基づくソフトウェアの各種設計技法について応用知識を身に付け、各開発モデルにおけるソフトウェア要件定義からソフトウェア方式設計及び分析/設計する手法の応用知識の講義・演習を行う。

[講義・演習項目]

1. ウォーターフォールモデル
2. プロトタイプモデル
3. スパイラルモデル
4. アジャイル開発
5. オブジェクト指向型開発
6. Webアプリケーション開発
7. プロセス中心アプローチ
8. データ中心アプローチ
9. オブジェクト指向アプローチ

[テキスト]

IT戦略とマネジメント、応用情報技術者試験対策テキストⅡ

[成績評価]

授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。

科目名：ソフトウェア I

開講年次：1年

単位数：4

種類：専門科目

分類：選択必修

授業方法：講義・演習

授業時数：80

担当教員：本学教員

[講義主要目標及び講義概要]

各種ソフトウェア、データベース、データ構造とアルゴリズムの基本事項について学習する。

[講義・演習項目]

- |                    |              |
|--------------------|--------------|
| 1. ソフトウェアの分類とOS    | 8. データベース設計  |
| 2. プロセス管理とスケジューリング | 9. SQL文法     |
| 3. 同時実行制御          | 10. DBMS     |
| 4. 割込み制御           | 11. データ構造    |
| 5. ジョブ管理とタスク管理     | 12. アルゴリズム基礎 |
| 6. 記憶管理            | 13. フローチャート  |
| 7. ファイル管理          |              |

[テキスト]

ITワールド

[成績評価]

授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。

科目名：ソフトウェアⅡ

開講年次：1年

単位数：4

種類：専門科目

分類：選択必修

授業方法：講義・演習

授業時数：80

担当教員：本学教員

[講義主要目標及び講義概要]

各種ソフトウェア、データベース、データ構造とアルゴリズムについて、応用知識を身につける。

[講義・演習項目]

- |                |               |
|----------------|---------------|
| 1. OSの管理機能     | 8. データベース設計応用 |
| 2. 言語プロセッサ     | 9. SQLの操作     |
| 3. 同時実行制御と排他制御 | 10. DBMS      |
| 4. 割込み制御       | 11. データ構造     |
| 5. その他の管理機能    | 12. アルゴリズム応用  |
| 6. プロセス状態遷移    |               |
| 7. プログラム実行制御   |               |

[テキスト]

ITワールド、データベースとSQL

応用情報技術者試験対策テキスト 試験対策テキストⅠ

[成績評価]

授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。

科目名： ソフトウェアⅢ

開講年次： 2年

単位数： 4

種類： 専門科目

分類： 選択必修

授業方法： 講義・演習

授業時数： 80

担当教員： 本学教員

[講義主要目標及び講義概要]

ソフトウェア全般、データ構造とアルゴリズム、ネットワークアーキテクチャ、各種のセキュリティ技術について、応用知識を身につける。

[講義・演習項目]

- |                  |                |
|------------------|----------------|
| 1. 基本ソフトウェア      | 8. セキュリティプロトコル |
| 2. プロセスチャート      | 9. 暗号技術        |
| 3. 同時実行制御と排他制御   | 10. 認証技術       |
| 4. 割込み制御         | 11. 監視技術       |
| 5. ネットワークプロトコル   | 12. 防御技術       |
| 6. ネットワーク設計      |                |
| 7. アプリケーションプロトコル |                |

[テキスト]

応用情報技術者 試験対策テキストⅠ、Ⅱ  
情報処理教科書ネットワークスペシャリスト  
情報処理教科書情報処理安全確保支援士

[成績評価]

授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。

科目名：ハードウェア I

開講年次：1年

単位数：4

種類：専門科目

分類：選択必修

授業方法：講義・演習

授業時数：80

担当教員：本学教員

[講義主要目標及び講義概要]

コンピュータで扱われる数値や文字の取り扱い、コンピュータを構成する各種装置、ネットワーク技術の基本事項について学習する。

[講義・演習項目]

- |                  |                        |
|------------------|------------------------|
| 1. 数値表現          | 8. パソコンの組み立て           |
| 2. 文字表現          | 9. ネットワークの構成機器         |
| 3. 論理演算          | 10. 伝送制御技術             |
| 4. コンピュータ構成要素    | 11. O S I 参照モデル        |
| 5. 主記憶装置及び補助記憶装置 | 12. T C P / I P の種類と特徴 |
| 6. 中央処理装置        | 13. ネットワーク技術基礎         |
| 7. 周辺機器          |                        |

[テキスト]

I Tワールド、今すぐ使えるかんたん 自作パソコン Windows 10対応版[改訂2版]

[成績評価]

授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。



科目名：ハードウェアⅡ

開講年次：1年

単位数：4

種類：専門科目

分類：選択必修

授業方法：講義・演習

授業時数：80

担当教員：本学教員

[講義主要目標及び講義概要]

ハードウェア関連技術、アーキテクチャ、パフォーマンスについて学習する。

[講義・演習項目]

- |                 |                |
|-----------------|----------------|
| 1. 情報基礎理論       | 8. 高速化技術       |
| 2. データ表現        | 9. 冗長化技術       |
| 3. プロセッサアーキテクチャ | 10. システム構成技術   |
| 4. メモリアーキテクチャ   | 11. コストパフォーマンス |
| 5. その他の補助記憶装置   | 12. 組み込みシステム   |
| 6. 入出力アーキテクチャ   |                |
| 7. コンピュータの性能評価  |                |

[テキスト]

ITワールド

応用情報技術者試験対策テキスト 試験対策テキストⅠ

[成績評価]

授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。

科目名：ハードウェアⅢ

開講年次：2年

単位数：4

種類：専門科目

分類：選択必修

授業方法：講義・演習

授業時数：80

担当教員：本学教員

[講義主要目標及び講義概要]

アーキテクチャ、パフォーマンス、ネットワーク技術、セキュリティ技術について応用知識を学習する。

[講義・演習項目]

- |                 |                    |
|-----------------|--------------------|
| 1. プロセッサアーキテクチャ | 8. ネットワーク構成技術      |
| 2. メモリアーキテクチャ   | 9. 通信プロトコル         |
| 3. コンピュータの性能評価  | 10. 通信回線           |
| 4. 高速化技術        | 11. 情報セキュリティ技術     |
| 5. 冗長化技術        | 12. 情報セキュリティ対策の実践  |
| 6. システム構成技術     | 13. 情報セキュリティマネジメント |
| 7. コストパフォーマンス   |                    |

[テキスト]

応用情報技術者 試験対策テキストⅠ、Ⅱ  
情報処理教科書ネットワークスペシャリスト  
情報処理教科書情報処理安全確保支援士

[成績評価]

授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。

科目名：ホームページ作成

開講年次：1年

単位数：4

種類：専門科目

分類：選択必修

授業方法：講義・演習

授業時数：80

担当教員：本学教員

[講義主要目標及び講義概要]

Webクリエイター能力認定試験初級レベルのHTML及びCSSの正しいコードを記述し、基礎的なWebサイトを製作できる能力を養う。

[講義・演習項目]

1. HTMLの記述方式の基礎
2. 一般定義に使用するタグの基礎
3. 仕切り、文字修飾の基礎
4. イメージ、マルチメディアの基礎
5. リスト、作表の基礎
6. リンクの基礎
7. CSS記述の基礎
8. フォント、背景、配置タグの基礎
9. ボックス、疑似クラス、IDに関する基礎

[テキスト]

Webクリエイター能力認定試験公認テキスト

[成績評価]

授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。

科目名：情報管理 I

開講年次：1年

単位数：2

種類：専門科目

分類：選択必修

授業方法：講義・演習

授業時数：40

担当教員：本学教員

[講義主要目標及び講義概要]

コンピュータシステムにおけるIT用語や理論・技術を理解し、業務改善におけるシステム化において、これらを総合的に活用できる知識を身につけることを目標とする。

[講義・演習項目]

- |                    |         |
|--------------------|---------|
| 1. 情報理論演習          | 8. IT戦略 |
| 2. ハードウェア演習        | 9. 経営戦略 |
| 3. ソフトウェア演習        |         |
| 4. データベースシステムの演習   |         |
| 5. ネットワークシステムの演習   |         |
| 6. 情報セキュリティシステムの演習 |         |
| 7. システム開発の演習       |         |

[テキスト]

ITワールド、IT戦略とマネジメント

[成績評価]

授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。

科目名：情報管理Ⅱ

開講年次：1年

単位数：2

種類：専門科目

分類：選択必修

授業方法：講義・演習

授業時数：40

担当教員：本学教員

[講義主要目標及び講義概要]

コンピュータシステムにおける理論や用語、技術を総合的に理解し、業務のシステム化に活用できる知識を身に付け、情報処理の基礎理論やデータベース、ネットワーク、セキュリティなどの技術とそれを用いたIT戦略に関する応用的な講義・演習を行う。

[講義・演習項目]

1. 情報理論演習
2. ハードウェア演習
3. ソフトウェア演習
4. データベースシステムの演習
5. ネットワークシステムの演習
6. 情報セキュリティシステムの演習
7. システム開発の演習
8. IT戦略研究
9. 経営戦略研究

[テキスト]

ITワールド、IT戦略とマネジメント、応用情報技術者試験対策テキストⅢ

[成績評価]

授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。

科目名：情報管理Ⅲ

開講年次：2年

単位数：2

種類：専門科目

分類：選択必修

授業方法：講義・演習

授業時数：40

担当教員：本学教員

[講義主要目標及び講義概要]

コンピュータシステムにおけるIT用語や理論・技術を理解し、業務改善におけるシステム化にて、これらを総合的に活用できる知識を身につけることを目標とする。

[講義・演習項目]

- |                    |         |
|--------------------|---------|
| 1. 情報理論演習          | 8. IT戦略 |
| 2. ハードウェア演習        | 9. 経営戦略 |
| 3. ソフトウェア演習        |         |
| 4. データベースシステムの演習   |         |
| 5. ネットワークシステムの演習   |         |
| 6. 情報セキュリティシステムの演習 |         |
| 7. システム開発の演習       |         |

[テキスト]

応用情報技術者 試験対策テキストⅠ、Ⅱ、Ⅲ  
情報処理教科書ネットワークスペシャリスト  
情報処理教科書情報処理安全確保支援士

[成績評価]

授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。

科目名：総合演習 I

開講年次：1年

単位数：2

種類：専門科目

分類：選択必修

授業方法：演習

授業時数：40

担当教員：本学教員

[講義主要目標及び講義概要]

さまざまな業界における情報システムの設計・開発・構築・運用について、各種の事例を分析し、開発者と利用者の両面で効率的に活用できる技術を身につけることを目標に総合的な問題演習を行う。

[講義・演習項目]

- |               |                    |
|---------------|--------------------|
| 1. 情報理論演習     | 8. データベース技術演習      |
| 2. ハードウェア演習   | 9. 組込みシステム技術演習     |
| 3. ソフトウェア演習   | 10. サービスマネジメント演習   |
| 4. アルゴリズム演習   | 11. プロジェクトマネジメント演習 |
| 5. システム構成技術演習 |                    |
| 6. ネットワーク技術演習 |                    |
| 7. セキュリティ技術演習 |                    |

[テキスト]

ITワールド、IT戦略とマネジメント

[成績評価]

授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。

科目名：総合演習Ⅱ

開講年次：2年

単位数：2

種類：専門科目

分類：選択必修

授業方法：講義・演習

授業時数：40

担当教員：本学教員

[講義主要目標及び講義概要]

開発者と利用者の両面で効率的に活用できる知識・技術を身につけることを目標とし、さまざまな業界における情報システムの設計・開発・構築・運用について、各種の事例を分析し、応用的な問題演習を行う。

[講義・演習項目]

- |               |                    |
|---------------|--------------------|
| 1. 情報理論演習     | 8. データベース技術演習      |
| 2. ハードウェア演習   | 9. 組込みシステム技術演習     |
| 3. ソフトウェア演習   | 10. サービスマネジメント演習   |
| 4. アルゴリズム演習   | 11. プロジェクトマネジメント演習 |
| 5. システム構成技術演習 | 12. システム監査事例       |
| 6. ネットワーク技術演習 |                    |
| 7. セキュリティ技術演習 |                    |

[テキスト]

- ・ ITワールド
- ・ IT戦略とマネジメント
- ・ 応用情報技術者 試験対策テキストⅠ、Ⅱ、Ⅲ

[成績評価]

授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。



科目名：総合演習Ⅲ

開講年次：2年

単位数：2

種類：専門科目

分類：選択必修

授業方法：講義・演習

授業時数：40

担当教員：本学教員

[講義主要目標及び講義概要]

さまざまな業界における情報システムの設計・開発・構築・運用について、各種の事例を分析し、開発者と利用者の両面で効率的に活用できる技術を身につけることを目標に総合的な問題演習を行う。

[講義・演習項目]

- |                       |                        |
|-----------------------|------------------------|
| 1. 情報理論演習             | 8. データベース設計技術演習        |
| 2. ハードウェア演習           | 9. 組込みシステム設計技術演習       |
| 3. ソフトウェア演習           | 10. サービスマネジメント事例解析演習   |
| 4. アルゴリズム演習           | 11. プロジェクトマネジメント事例解析演習 |
| 5. システム構成技術事例解析演習     | 12. システム監査事例解析演習       |
| 6. ネットワークシステム事例解析演習   |                        |
| 7. 情報セキュリティシステム事例解析演習 |                        |

[テキスト]

応用情報技術者 試験対策テキストⅠ、Ⅱ、Ⅲ

情報処理教科書ネットワークスペシャリスト

情報処理教科書情報処理安全確保支援士

[成績評価]

授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。

科目名：総合講座

開講年次：1年

単位数：2

種類：専門科目

分類：選択必修

授業方法：講義・演習

授業時数：40

担当教員：本学教員

[講義主要目標及び講義概要]

各業界におけるシステム設計から運用までの事例を分析し、開発者と利用者の両面で効果的に活用できる技術を身に付け、それぞれの業界における各種事例を分析し、システムの設計から運用の事例解析と総合的な問題演習を行う。

[講義・演習項目]

- |               |                    |
|---------------|--------------------|
| 1. 情報理論演習     | 8. データベース技術演習      |
| 2. ハードウェア演習   | 9. 組込みシステム技術演習     |
| 3. ソフトウェア演習   | 10. サービスマネジメント演習   |
| 4. アルゴリズム演習   | 11. プロジェクトマネジメント演習 |
| 5. システム構成技術演習 |                    |
| 6. ネットワーク技術演習 |                    |
| 7. セキュリティ技術演習 |                    |

[テキスト]

ITワールド、IT戦略とマネジメント

[成績評価]

授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。

科目名： JavaScript	開講年次： 2年	単位数： 4
	種類： 専門科目	分類： 選択必修
	授業方法： 講義・演習	授業時数： 80
	担当教員： 本学教員	

[講義主要目標及び講義概要]

インタラクティブなWebサイトを制作するための基礎的な知識と技術を身につけるため、JavaScriptの基本文法、jQueryなどの基礎知識に関する講義・演習を行う。

[講義・演習項目]

1. JavaScriptの基礎知識
2. アウトプットの基本
3. JavaScriptの文法と基本的な機能
4. インプットとデータの加工
5. 応用テクニック
6. jQueryの基礎
7. 外部データの活用

[テキスト]

確かな力が身につくJavaScript超入門

[成績評価]

授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。

科目名： JavaScript 演習	開講年次： 2年	単位数： 4
	種類： 専門科目	分類： 選択必修
	授業方法： 講義・演習	授業時数： 80
	担当教員： 本学教員	

[講義主要目標及び講義概要]

JavaScriptのフレームワークを用いて、インタラクティブなWebサイトを制作する。

[講義・演習項目]

1. HTML/CSSの基礎知識
2. JavaScriptの基礎知識
3. jQueryの基礎知識
4. Ajaxの基礎知識
5. アニメーション作成
6. Webサイトの制作

[テキスト]

確かな力が身につくJavaScript超入門

[成績評価]

授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。

科目名：Windows基礎

開講年次：1年

単位数：4

種類：専門科目

分類：選択必修

授業方法：講義・演習

授業時数：80

担当教員：本学教員

[講義主要目標及び講義概要]

Windows10のインストールと各種の基本設定を学び、Windows10のインストール方法やネットワークの構成、ユーザアカウントの作成など基本設定に関する講義・演習を行う。

[講義・演習項目]

1. インストール要件の準備
2. Windows10のインストール
3. デバイスの管理
4. インストールの構成後の実行
5. エンタープライズ環境でのWindows10の実装
6. ネットワークの構成
7. 記憶域の構成
8. 認証と承認の構成

[テキスト]

MCP教科書 Windows10 Installing and Configuring 70-698

[成績評価]

授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。

科目名：サーバ構築演習

開講年次：1年

単位数：4

種類：専門科目

分類：選択必修

授業方法：講義・演習

授業時数：80

担当教員：本学教員

[講義主要目標及び講義概要]

LinuxOSの基礎的な操作・設定方法を理解し、基本的なサーバ構築を行えるようになるため、CentOSを題材として、LinuxOSのコマンドや設定ファイルの記述方法、また、DNSサーバやWebサーバなどのサーバ構築に関する講義・演習を行う。

[講義・演習項目]

- |                 |                 |
|-----------------|-----------------|
| 1. Linuxとは      | 8. シェルスクリプト     |
| 2. Linuxのインストール | 9. ネットワークの設定と管理 |
| 3. 基本的なコマンド     | 10. DNSサーバの構築   |
| 4. 正規表現とパイプ     | 11. Webサーバの構築   |
| 5. viエディタ       | 12. メールサーバの構築   |
| 6. 管理者の仕事       |                 |
| 7. ユーザ権限とアクセス権  |                 |

[テキスト]

- ・Linux標準教科書
- ・Linuxサーバー構築標準教科書

[成績評価]

授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。

科目名：TCP/IP演習 I

開講年次：2年

単位数：4

種類：専門科目

分類：選択必修

授業方法：講義・演習

授業時数：80

担当教員：本学教員

[講義主要目標及び講義概要]

セキュリティ実習では、疑似環境でセキュリティ攻撃を行うことで脅威を体験的に理解する。ネットワーク実習では、Cisco機器にネットワークの設定を行うことで、実務能力を習得することを目標とする。セキュリティとネットワークに関する講義と演習を行う。

[講義・演習項目]

- |                      |                   |
|----------------------|-------------------|
| 1. SQLインジェクション       | 8. ネットワークの全体像     |
| 2. クロスサイトスクリプティング    | 9. ネットワークアーキテクチャ  |
| 3. クロスサイトリクエストフォージェリ | 10. イーサネット        |
| 4. ディレクトリ・トラバーサル     | 11. TCP/IP        |
| 5. OSコマンドインジェクション    | 12. IPアドレッシング     |
| 6. セッション管理の不備        | 13. スイッチングとルーティング |
| 7. Fiddlerの使い方       | 14. Cisco機器の扱い方   |

[テキスト]

プリント、ゼロからはじめるCCNA「超」基礎講座、ネスペの基礎力

[成績評価]

授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。

科目名： ビジネスマナー

開講年次： 2年

単位数： 4

種類： 専門科目

分類： 選択必修

授業方法： 講義・演習

授業時数： 80

担当教員： 実務経験のある教員（システム開発を受託している企業担当者であり、実務経験に基づいてシステム開発に関する授業を行う。）

[講義主要目標及び講義概要]

ビジネスマナーの基本的な知識とスキルを習得し、入社に向けての不安解消と入社後のイメージを明確にする。また、社会人と学生の違い、組織人としての自覚を醸成する。

[講義・演習項目]

- |                  |                  |
|------------------|------------------|
| 1. ビジネスマナーとは     | 6. オフィスワーク       |
| 2. 社会人の心構え       | 7. ロジカルコミュニケーション |
| 3. 社会のルール        | 8. 実技・演習         |
| 4. ビジネスシーンでの言葉遣い |                  |
| 5. ビジネス文書の作成     |                  |

[テキスト]

産学連携講座 ビジネスマナー

[成績評価]

成績評価は、連携する企業と事前に打ち合わせを行って取り交わした方法と、授業期間中に提出されたレポート及び報告書、出席率等を総合して判断する。



科目名：情報分析演習

開講年次：2年

単位数：4

種類：専門科目

分類：選択必修

授業方法：講義・演習

授業時数：80

担当教員：本学職員

(株) インフォテック・サーブ

[講義主要目標及び講義概要]

データや情報を適切に分析・加工することは必要不可欠なものであり、こうした情報分析力を高め、データや情報をビジネスに活用するためのスキルを習得する。

[講義・演習項目]

- |                 |                        |
|-----------------|------------------------|
| 1. Excelの基本操作   | 9. 資料作成演習①             |
| 2. 表の作成         | 10. データベース機能           |
| 3. 表の編集         | 11. 便利な機能              |
| 4. 絶対参照         | 12. Windowsの基本機能       |
| 5. 基本的な関数       | 13. 資料作成演習②            |
| 6. 条件付き関数・文字列関数 | 14. データ分析演習            |
| 7. グラフの作成       | 15. グループによるビッグデータの情報分析 |
| 8. 印刷           | 16. 発表資料作成及びプレゼンテーション  |

[テキスト]

産学連携講座 情報分析演習 (インフォテック・サーブ)

[成績評価]

授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。

科目名： 文書表現演習

開講年次： 2年

単位数： 4

種類： 専門科目

分類： 選択必修

授業方法： 講義・演習

授業時数： 80

担当教員： 本学教員

[講義主要目標及び講義概要]

Microsoft Wordの基本機能と操作方法を講義・演習し、文書作成と管理ができるようにする。

[講義・演習項目]

- |                         |                           |
|-------------------------|---------------------------|
| 1. 文書を作成する              | 9. 表を作成する                 |
| 2. 文書内を移動する             | 10. 表を変更する                |
| 3. 文書の書式を設定する           | 11. リストを作成する、変更する         |
| 4. 文書のオプションと表示をカスタマイズする | 12. 参照のための情報や記号を作成する、管理する |
| 5. 文書を印刷する、保存する         | 13. 標準の参考資料を作成する、管理する     |
| 6. 文字列や段落を挿入する          | 14. グラフィック要素を挿入する         |
| 7. 文字列や段落の書式を設定する       | 15. グラフィック要素を書式設定する       |
| 8. 文字列や段落を並べ替える、グループ化する | 16. SmartArtを挿入する、書式設定する  |

[テキスト]

- ・MOS Microsoft Word 2016 対策テキスト& 問題集
- ・MOS攻略問題集 Word 2016

[成績評価]

授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。

科目名：プレゼンテーション演習

開講年次：2年

単位数：4

種類：専門科目

分類：選択必修

授業方法：講義・演習

授業時数：80

担当教員：本学教員

[講義主要目標及び講義概要]

Microsoft PowerPointの基本機能と操作方法および発表方法を講義・演習し、効果的なプレゼンテーション資料の作成ができるようにする。

[講義・演習項目]

- |                       |                          |
|-----------------------|--------------------------|
| 1. スライドの作成、書式設定       | 9. SmartArt、メディアの挿入と書式設定 |
| 2. Wordからのインポート       | 10. 画面切り替えの挿入と効果         |
| 3. スライドマスターの変更        | 11. コンテンツに対するアニメーションの設定  |
| 4. 配布資料・ノートマスターの使用    | 12. スライドショーのタイミング設定      |
| 5. 配布資料・ノートマスターの印刷    | 13. 複数のプレゼンテーションのコンテンツ統合 |
| 6. スライドショーの設定と実行      | 14. プレゼンテーションの保護と共有      |
| 7. テキスト、図形、画像の挿入と書式設定 | 15. プレゼンテーションのエクスポート     |
| 8. 表、グラフの挿入と書式設定      |                          |

[テキスト]

- ・MOS Microsoft PowerPoint 2016 対策テキスト& 問題集
- ・MOS攻略問題集 PowerPoint 2016

[成績評価]

授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。

科目名：W e b制作 I

開講年次：2年

単位数：2

種類：専門科目

分類：選択必修

授業方法：講義・演習

授業時数：40

担当教員：本学教員

[講義主要目標及び講義概要]

マルチメディア技術習得において重要なW e bデザインの技術を学ぶ。

[講義・演習項目]

1. HTMLの基礎
2. CSSの基礎
3. イラストレータの基本操作
4. フォトショップの基本操作
5. 画像加工
6. HTMLとCSSによるサイト再現

[テキスト]

本学自製教材

[成績評価]

授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。

科目名：IT活用技術

開講年次：1年

単位数：4

種類：専門科目

分類：選択必修

授業方法：講義・演習

授業時数：80

担当教員：本学教員

[講義主要目標及び講義概要]

ハードウェア、ソフトウェアに関する知識と、コンピュータシステム開発に関わるマネジメント手法、コンピュータを取り巻く環境及び関連知識について演習し、国家試験合格のための基礎知識を修得する。

[講義・演習項目]

1. ハードウェアに関する知識
2. ソフトウェアに関する知識
3. システム開発
4. 企業活動と情報システム

[テキスト]

身につく！合格！ITパスポート

[成績評価]

授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。

科目名：IT活用技術演習

開講年次：2年

単位数：4

種類：専門科目

分類：選択必修

授業方法：演習

授業時数：80

担当教員：本学教員

[講義主要目標及び講義概要]

ハードウェア、ソフトウェアに関する知識と、コンピュータシステム開発に関わるマネジメント手法、コンピュータを取り巻く環境及び関連知識について繰り返し演習し、国家試験合格を目指す。

[講義・演習項目]

1. ハードウェアに関する知識
2. ソフトウェアに関する知識
3. システム開発
4. 企業活動と情報システム

[テキスト]

身につく！合格！ITパスポート

[成績評価]

授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。

科目名：テクノロジー

開講年次：1年

単位数：4

種類：専門科目

分類：選択必修

授業方法：講義・演習

授業時数：80

担当教員：本学教員

[講義主要目標及び講義概要]

コンピュータで扱われる数値や文字の取り扱い、コンピュータを構成する各種装置、ネットワーク技術及び各種ソフトウェア、データベース、アルゴリズム及びシステム開発の基本事項について学習する。

[講義・演習項目]

1. 文字表現（文字コード）
2. 数値表現
3. ベン図と論理演算
4. 記憶装置
5. 入出力装置
6. ネットワークの構成機器
7. 主要プロトコルの種類と特徴
8. 情報セキュリティの脅威
9. 情報セキュリティ対策
10. マルチメディア技術
11. アルゴリズム(探索など基本的なもの)
12. システム開発技法の種類と特徴
13. オペレーティングシステムの目的
14. オペレーティングシステムの管理機能
15. データベースの設計
16. ウォータフォールモデルの開発工程

[テキスト]

身につく！合格！ITパスポート

[成績評価]

授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。

科目名：商業簿記Ⅰ

開講年次：1年

単位数：4

種類：専門科目

分類：選択必修

授業方法：講義・演習

授業時数：80

担当教員：本学教員

[講義主要目標及び講義概要]

簿記の目的や意味を理解し、企業の仕組みと合わせて複式簿記の基礎を学習し、実務的な能力と簿記技能の習得を目指す。

[講義・演習項目]

- |                   |                  |
|-------------------|------------------|
| 1. 簿記の目的・ルール      | 8. 決算整理事項        |
| 2. 簿記の要素・仕組み      | 9. 帳簿組織（主要簿・補助簿） |
| 3. 現金預金の会計処理      | 10. 試算表の作成       |
| 4. 商品売買の会計処理（分割法） | 11. 8桁精算表の作成     |
| 5. 有価証券の会計処理・期末評価 | 12. 貸借対照表の作成     |
| 6. 固定資産の会計処理      | 13. 勘定式損益計算書の作成  |
| 7. 収益・費用の会計処理     |                  |

[テキスト]

本学園の商業簿記テキスト、問題集、種々のプリント教材

[成績評価]

授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。



科目名： 税務会計 I

開講年次： 2年

単位数： 4

種類： 専門科目

分類： 選択必修

授業方法： 講義・演習

授業時数： 80

担当教員： 本学教員

[講義主要目標及び講義概要]

所得税の体系、法概念及び応用的な税額算定方法について学び、検定試験の合格を目指す。その他の税法も学ぶ。

[講義・演習項目]

1. 所得税法概要
2. 納税義務者と課税所得
3. 各種所得の分類と金額の算定
4. 課税標準と損益の通算
5. 所得控除
6. 税額の計算
7. 税額控除
8. 申告・納付・還付
9. 青色申告制度と源泉徴収

[テキスト]

本学テキスト

[成績評価]

授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。

科目名： 税務会計Ⅱ

開講年次： 2年

単位数： 4

種類： 専門科目

分類： 選択必修

授業方法： 講義・演習

授業時数： 80

担当教員： 本学教員

[講義主要目標及び講義概要]

消費税の体系、法概念及び基本的な税額算定方法を学び、検定試験の合格を目指す。

[講義・演習項目]

1. 消費税法概要
2. 課税対象
3. 課税標準及び税率
4. 仕入税額控除
5. 売上に係る対価の返還等
6. 貸倒れに係る税額控除等
7. 簡易課税制度
8. 申告・納付・還付

[テキスト]

本学テキスト

[成績評価]

授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。

科目名：工業簿記Ⅰ

開講年次：1年

単位数：4

種類：専門科目

分類：選択必修

授業方法：講義・演習

授業時数：80

担当教員：本学教員

[講義主要目標及び講義概要]

製造業を営む工企業における製造活動の仕組みを学習し、経営者が経営計画の意思決定等を行うための基礎資料作成を中心に、工業簿記技能の習得を目指す。

[講義・演習項目]

- |                  |            |
|------------------|------------|
| 1. 工業簿記の特色       | 8. 個別原価計算  |
| 2. 原価と原価計算       | 9. 部門別原価計算 |
| 3. 工業簿記の構造       | 10. 総合原価計算 |
| 4. 材料費勘定の仕訳・転記   | 11. 標準原価計算 |
| 5. 労務費勘定の仕訳・転記   | 12. 直接原価計算 |
| 6. 経費勘定の仕訳・転記    |            |
| 7. 製造間接費勘定の仕訳・転記 |            |

[テキスト]

本学園の工業簿記テキスト、問題集、種々のプリント教材

[成績評価]

授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。

科目名：工業簿記演習 I

開講年次：1年

単位数：4

種類：専門科目

分類：選択必修

授業方法：講義・演習

授業時数：80

担当教員：本学教員

[講義主要目標及び講義概要]

工業簿記の勘定体系、費目別計算までの基本的な仕訳及び勘定記入の演習を繰り返し実施し、工業簿記技能の習得を目指す。

[講義・演習項目]

1. 各費目別計算
2. 総合原価計算
3. 個別原価計算
4. 部門別処理
5. 本社工場の仕訳
6. 財務諸表の作成
7. 標準原価計算の処理
8. CVP分析

[テキスト]

本学園の工業簿記テキスト、問題集、種々のプリント教材

[成績評価]

授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。

科目名：商業簿記Ⅱ

開講年次：1年

単位数：4

種類：専門科目

分類：選択必修

授業方法：講義・演習

授業時数：80

担当教員：本学教員

[講義主要目標及び講義概要]

企業の財政状態や経営成績を利害関係者に報告するための財務諸表の作成を中心に学習し、簿記技能の中級程度の習得を目指す。

[講義・演習項目]

1. 制度会計の仕組み
2. 現金預金（現金過不足）
3. 手形
4. 有価証券（保有区分別評価）
5. 減価償却に関する事項
6. 資本取引の会計処理
7. 税効果会計
8. 連結会計の会計処理
9. リース取引
10. 外貨建取引

[テキスト]

本学園の商業簿記テキスト、問題集、種々のプリント教材

[成績評価]

授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。

科目名：商業簿記演習Ⅰ

開講年次：1年

単位数：2

種類：専門科目

分類：選択必修

授業方法：講義・演習

授業時数：40

担当教員：本学教員

[講義主要目標及び講義概要]

企業の財務内容を利害関係者に報告するために行うための会計問題について演習を繰り返し実施し、簿記技能の中級の習得を目指す。

[講義・演習項目]

1. 種々の取引における仕訳
2. 決算整理における仕訳
3. 精算表の作成
4. 財務諸表の作成

[テキスト]

本学園の商業簿記テキスト、問題集、種々のプリント教材

[成績評価]

授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。

科目名：商業簿記演習Ⅱ

開講年次：1年

単位数：4

種類：専門科目

分類：選択必修

授業方法：講義・演習

授業時数：80

担当教員：本学教員

[講義主要目標及び講義概要]

株式会社会計の決算整理事項の処理方法について学習するとともに、簿記の目的である財政状態及び経営成績を明らかにするための貸借対照表や損益計算書など財務諸表作成を演習する。

[講義・演習項目]

1. 英米式決算
2. 決算手続き
3. 期末商品
4. 引当金の設定
5. 固定資産・繰延資産の償却
6. 経過勘定項目
7. 法人税等の計上
8. 貸借対照表・損益計算書の作成
9. 流動・固定の区分基準
10. 連結財務諸表の作成

[テキスト]

本学園の商業簿記テキスト、問題集、種々のプリント教材

[成績評価]

授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。

科目名：簿記演習 I

開講年次：1年

単位数：4

種類：専門科目

分類：選択必修

授業方法：演習

授業時数：80

担当教員：本学教員

[講義主要目標及び講義概要]

商業簿記の各種取引の処理と決算処理、財務諸表の作成及び工業簿記の一連の流れと各種原価計算及び財務諸表の作成を修得し、検定試験合格を目指す。

[講義・演習項目]

1. 商業簿記における各取引の処理
2. 決算処理
3. 財務諸表の作成

[テキスト]

本学園の商業簿記テキスト、問題集、種々のプリント教材

[成績評価]

授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。



科目名：簿記演習Ⅱ

開講年次：1年

単位数：4

種類：専門科目

分類：選択必修

授業方法：演習

授業時数：80

担当教員：本学教員

[講義主要目標及び講義概要]

商業簿記の各種取引の処理と決算処理、財務諸表の作成及び工業簿記の一連の流れと各種原価計算及び財務諸表の作成を修得し、検定試験合格を目指す。

[講義・演習項目]

1. 商業簿記における各取引の処理
2. 決算処理
3. 財務諸表の作成
4. 工業簿記における各種仕訳
5. 各種原価計算
6. 差異分析
7. CVP分析

[テキスト]

本学園の工業簿記テキスト、問題集、種々のプリント教材

[成績評価]

授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。

科目名：小売業の類型 I

開講年次：2年

単位数：2

種類：専門科目

分類：選択必修

授業方法：講義・演習

授業時数：40

担当教員：本学教員

[講義主要目標及び講義概要]

流通における小売業の役割、形態別の小売業の役割やチェーンストア等の仕組みについて理解する。

[講義・演習項目]

1. 流通における小売業の基本的役割
2. 業界別流通経路の基本的役割
3. 形態別小売業の基本的役割
4. 店舗形態別小売業の基本的役割
5. チェーンストアの基本的役割
6. 商業集積の基本役割と仕組み

[テキスト]

販売士ハンドブック

[成績評価]

授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。

科目名：マーチャンダイジングⅠ

開講年次：2年

単位数：2

種類：専門科目

分類：選択必修

授業方法：講義・演習

授業時数：40

担当教員：本学教員

[講義主要目標及び講義概要]

商品の構成、評価、ブランド、サービスについての基礎的な知識及び、販売員と商品知識の関係について学ぶ。

[講義・演習項目]

1. 商品の基本知識
2. マーチャンダイジングの基本
3. 商品計画の基本
4. 販売計画及び仕入計画の基本的役割
5. 在庫管理の基本的役割
6. 販売管理の基本的役割
7. 価格設定の基本的考え方
8. 利益追求の基本知識

[テキスト]

販売士ハンドブック

[成績評価]

授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。

科目名：ストアオペレーションⅠ

開講年次：2年

単位数：2

種類：専門科目

分類：選択必修

授業方法：講義・演習

授業時数：40

担当教員：本学教員

[講義主要目標及び講義概要]

店舗経営（ストアオペレーション）の基本的役割を理解し、受発注業務及び包装、ワークスケジューリング等の基本的知識を学ぶ。

[講義・演習項目]

1. スタアオペレーションの基本的役割
2. ディスプレイの基本的役割
3. 作業割当の基本的役割
4. 人的販売の基本的考え方

[テキスト]

販売士ハンドブック

[成績評価]

授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。

科目名：マーケティングⅠ

開講年次：2年

単位数：2

種類：専門科目

分類：選択必修

授業方法：講義・演習

授業時数：40

担当教員：本学教員

[講義主要目標及び講義概要]

マーケティング活動における販売情報とその活用について学び、また、販売促進の原理とその展開についても学ぶ。

[講義・演習項目]

1. 販売情報の種類
2. 販売情報の収集
3. 販売情報の活用
4. 販売促進の領域と役割
5. 広告
6. 狭義の販売促進

[テキスト]

販売士ハンドブック

[成績評価]

授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。

科目名：販売経営管理 I

開講年次：2年

単位数：1

種類：専門科目

分類：選択必修

授業方法：講義・演習

授業時数：20

担当教員：本学教員

[講義主要目標及び講義概要]

販売員の接客マナー、小売業に関する主な法令、販売員に求められる実務的計算、金券等の取扱いについて学ぶ。

[講義・演習項目]

1. 販売員の役割の基本
2. 販売員の法令知識
3. 小売業の計数管理
4. 店舗管理の基本

[テキスト]

販売士ハンドブック

[成績評価]

授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。

科目名：卒業システム開発

開講年次：2年

単位数：8

種類：専門科目

分類：選択必修

授業方法：演習

授業時数：160

担当教員：実務経験のある教員（システム開発を受託している企業担当者であり、実務経験に基づいてシステム開発に関する授業を行う。）

[講義主要目標及び講義概要]

本学園での学習の集大成として、グループワークによるシステム構築実習を行う。企業と連携してユーザ（指導者）から要求を聞き出し、企画書や設計書などのドキュメント作成から、開発、テストまでを行い、ユーザに対してプレゼンテーションを行う。

[講義・演習項目]

1. 要求定義
2. 設計書の作成、デザインレビュー
3. プログラミング
4. 単体テストの実施、レビュー
5. 結合テストの実施、レビュー
6. システムテストの実施
7. プレゼン準備、成果発表

[テキスト]

J a v a プログラミング、J a v a システム開発演習

[成績評価]

成績評価は、連携する企業と事前に打ち合わせを行って取り交わした方法と、授業期間中に提出されたレポート及び報告書、出席等を総合して判断する。

科目名：卒業研究

開講年次：2年

単位数：8

種類：専門科目

分類：選択必修

授業方法：演習

授業時数：160

担当教員：本学教員

[講義主要目標及び講義概要]

本学園での学習の集大成として、就職先の業界研究など学生がテーマを考え論文を作成する。

[講義・演習項目]

1. 卒業研究概要
2. テーマの研究
3. 情報収集
4. 下書き作成
5. 清書作成
6. 製本

[テキスト]

学生が収集した卒業研究に関する資料を中心とする。

[成績評価]

授業期間中に実施される種々の提出物、出席等を総合して判断する。